



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所
 会長：大岩一仁 幹事：夏目雅康 SAA：大島嗣雄 会報委員長：太田 稔
 事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度第 11 回 通算 1082 回 平成 20 年 9 月 16 日 (火) くもり

ゲスト 豊川市副市長 竹本幸夫さん
 ビジター 豊橋 RC 4 名 豊橋南 RC 2 名 豊橋ゴールデン RC 5 名 豊橋東 RC 3 名
 豊川 RC 2 名
 出席報告 川淵啓治委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	9/2 修正出席率
54 名	43+4 名	35 名	74.5%	93.8%

司会進行 小田伊佐浩 SAA

会長の挨拶及び報告 大岩一仁会長



皆さん、こんばんは。今年 2 回目の平尾 CC での夜間例会です。高桑理事長には、大変お世話になります。今日は、昼間、ゴルフ同好会のコンペがございました。朝方の天気は雨模様でしたが、皆さんの心がけが良いのでスタートする時には雨も上がり、すごく素晴らしいプレーが出来ました。今日は、初心者の方の杉浦さんと同じ組で、ゴルフを始めたころのことを思い出し、新鮮な気持ちになりました。杉浦さんありがとうございました。ゴルフ参加された皆さんお疲れ様でした。

今日は、豊川市の竹本副市長さんにお越し頂いております。8 月に山脇市長さんに卓話をして頂きましたが、副市長さんという立場からの見た豊川市や、副市長ならではの苦労話などお話頂けると期待をしています。どうぞ、よろしくお願ひします。

幹事報告 夏目雅康幹事

例会臨時変更のお知らせ
 渥美、豊橋南、豊川 RC 創立 50 周年記念コンペ開催について

外部講師の卓話

「副市長よもやま話」

豊川市副市長 竹本幸夫氏



こんばんは。豊川市の副市長を 7 月に就任しております竹本幸夫です。副市長という職は、以前ですと助役です。市には助役と収入役がおりました。収入役は一回就任しますと、なにか事件などの自分が責任を取るようなことをしない限り 4 年間安泰です。副市長という職は、市長が解任できるわけです。市長の意にそぐわないと明日にでも解任になります。ですから、本来ですと市長に気に入られるように仕事をするわけですが、私はマイペースなので、市長にも意見を聞いてもらっています。

山脇市長は、就任してから非常に人気のある市長だと感じました。いろいろな会合には積極的に出席をされます。就任当初は 12 月議会と 3 月議会の議会対応も苦労されていまして

が、市長さんが色んな会合に積極的に出席しますので、市長さんがある程度市民の心を掴んできたということで、市議会の方もだんだんと理解を得られて、やっと市政運営も回り道をせずに、本来の豊川市の目的に進めるようになってきたのではと感じています。

豊川市の今の最大の課題は、皆さんご存知のように市民病院建設です。6月に市長が4つの候補地から八幡地区をあげまして、7月末から8月末までに日立とスズキ周辺の11の町内を廻りました。先週の10日と13日に全市民を対象とした説明会を勤労福祉会館で開催しました。主に出た意見は、周辺交通環境整備、医師の確保、豊川市が財源的に大丈夫かという内容で、特に大きな反対も出ませんでした。勤労福祉会館での説明会の時には、諏訪地区の商店街関係者の方から、前の市長の時には諏訪地区に建設すると言っていたことが八幡地区に移っていくわけで、諏訪地区には開発ビル（通称プリオ）もありまして、豊川市が51%出資していますので、そのテコ入れも含めた諏訪地区の活性化についての要望もありましたし、市長もその認識であります。市民病院は、来週、議会での研究会と候補地検討委員会がありまして、八幡地区でまとめて、今後一年間掛けて、都市計画の用途地域変更、道路の関係、そういった法的手続きに入っていきたいと思っています。

当然、市民病院を作るにはかなりの金額が掛かります。現在220億という数字が出ていますが、これ以外に情報システム機器が20億、医療機器も30億、現市民病院の解体費もおそらく10億以上掛かると思います。そのあたりの財源手当てが大事になって参ります。ここ2年ほどは、豊川市の市税は非常に延びております。延びている原因は、あきらかに法人市民税です。以前は、豊川市は20億にも届かない時代が長くありましたが、昨年度の決算は、2町も含めて法人市民税が40億ぐらいありました。ですから現在は、普通交付税不交付団体で財政力が1を超える自治体になりました。愛知県は61市町村あるなかで37が不交付団体になっていますが、全国的には不交付団体は1割弱です。ですから愛知県は、非常に金持ちの市町村が多いわけです。全国的に見ると、豊川市は上位から1割に入っています。ですから、この折に少しでも貯金をしておこうということで、9月議会では財政調整基金が今まで31億あったのですが、9億

5千万積んで40億にする予定です。本年度は、留保財源と言って、昨年度の繰越金がまだ残っていますので、私個人の考えでは、年度末に病院建設基金など積んで、少しでも病院建設がスムーズに行くようにと考えています。

なぜ、こんなに病院建設を急ぐのかと申しますと、やはりこれは、今、この東三河地域は、医療圏が崩壊しつつあります。新城市民病院が救急患者をほとんど受け入れられない。蒲郡市民病院が特定の科が閉鎖という状況です。ベット数も一般病床は豊川よりも多くあるのですが、そのベットを60床休眠させる状況です。豊川市は逆にベットの回転数が104で、100あるベットのうち、4つぐらいは午前と午後で人が違うという状況です。これは新城市民病院の状況も影響している訳ですが、現在は、豊川市民が市民病院に入りたいと思っても、入れないような状況ですので、一刻も早く、ある程度増床して新しい市民病院を作ろう。医療環境を良くすることで医師の確保にも努めたいと思っています。

では、今後の豊川市として何に力を入れていくかと申しますと、まず財源の手当です。市長のマニフェストで30数項目あげましたが、その中で財源を見出すものとして、市長は自分の退職金廃止を掲げ、すでに条例改正しました。そして一番は市の職員数の削減です。合併で余剰人員が出ておりますので、4年間で140名ほどの職員を減らすのと、団塊の世代の給料の高い世代が多くいます。この世代が今年と来年で退職します。そして定数を減らして行くと財源効果が一年で10億ほど出ます。この定数を減らすことが出来るのは、合併で特に管理職を中心に余剰人員がでたからです。今のところは、地方交付税も、新合併特例法であと7年間程は合併する前と同様に貰えますので、その間にスリム化して行けば、ある程度の財源が確保できるので、今のうちに貯金をしておこうという作戦でございます。ただ、一市三町が合併したと言っても、市内には高齢者を対象とした入浴施設が、「ゆうあいの里」、「いかまい館」始め沢山あります。まだまだ効率化進んでいないので、徐々に一体感を調整していったとしても経費削減を図れば、豊川市は本当に皆さんの住みやすい良い市になると思います。私は企画課が長かったのですが、その前に財政課におりまして、どちらかと言うと事業を企画するよりも貯金をしたい方です。もう一つは財政基

盤の強化ということで企業誘致です。21年度には、御津町の埋め立て完了したところに、新たな企業用地が約16ha出来きます。まだ現在、埋立て中のところもありますので、分譲用地もでき、税収効果が出てきます。また、旧一宮町との合併の時に、大木地区の開発を掲げています。一部まだ地権者の合意が得られにくい状況で、スムーズには進んでいませんが、分譲可能となれば税収につながります。今は法人市民税が好調ですが、円高や株式関連の影響などありますので、これからは法人関係はあまり期待できない。個人の市民税も多く入っていますが、これからは給料の高い人が辞めて、新しい生産年齢人口、特に20代の人々が非常に少ないです。国全体で申し上げますと、団塊の世代が1学年で240万人、新たな働く人達は130万人ぐらいしかいません。ここ2~3年は、高額納税者がリタイヤする確立が高く、個人市民税は下がるのではないかと考えています。そういった面で、財政基盤の強化とスリム化が市に与えられた最大の課題だと考えています。

最後に、市民の皆様にご期待することは、市民参加です。これからは国の仕事は県に下りて、県の仕事は市に下りて、市が末端行政で、本来は市民の皆様と一緒に色んなことをやっていかないといけないのですが、どうしても市でまかないきれないところが出てきています。いろんなところをボランティアの方などにお任せしているところがあります。市長は、最大のボランティアは町内会だと言っています。町内会は地域に密着した組織ですので、加入率が落ちている状況ですが、そういったところに機能を十分に発揮して頂いて、高齢化社会に対応していきたいというのが、今後の豊川市の課題だと思っております。ロータリークラブの皆さんは、ボランティア活動になれていらっしゃるの、皆様方には地域のリーダーとして、是非とも、豊川市、そして東三河地区、愛知県で、色んな形で社会に貢献して頂きたいと思っております。ご静聴ありがとうございました。

ニコニコボックス

誕生日祝い
大木健市会員のり子夫人
半田富男会員
後藤文良会員真由美夫人

永田恵照会員
入会記念日祝い
鈴木健雄会員
井指光基会員
その他
大岩一仁会員 副市長をお招きして
小田伊佐浩会員 豊川市教育委員に就任
後藤文良会員 誕生日を祝って頂き
半田富男会員 "
永田恵照会員 "
井指光基会員 入会記念日を祝って頂き
鈴木健雄会員 "
宮崎真一会員 いろいろお祝い頂き
森下武治会員 同好会で優勝しました
水野太一会員 同好会で3位になりました
杉浦節子会員 ドラコンを取りました
廣田啓司会員 平尾の月例で優勝し

ゴルフ同好会第2回コンペ開催

開催日 9月16日(火) 於:平尾CC

優勝 森下武治 Gross79 HDCP10 Net69

準優勝 大岩一仁 Gross77 HDCP7 Net70

3位 水野太一 Gross78 HDCP5 Net73

ニアピン 水野、高桑、原田、加山

ドラコン 夏目、杉浦

ロータリー情報

ロータリーの地図に新たな国が加わる

8月11日、ライン諸島(南太平洋)のキリバス共和国のキリティマティロータリークラブ(RC)が国際ロータリー(RI)理事会により承認され、ロータリーの地図に新たな国が加わりました。

8月23日、会員35人の同クラブは、第9920地区(サモア、フィジー諸島、トンガ、フランス領ポリネシアなど)やアメリカからの来賓を迎え、最初の公式例会を開き、1週間にわたる祝いを開始しました。その1週間のプログラムの一部として、会員たちが学校や病院を訪問、今後実施するプロジェクトのための下見などを行いました。

インターネット速報より

会報担当者:太田稔会員、樫山修一会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。